

連合「出前対話活動」

連合芳野会長と意見交換会を開催



5月25日(木) 都内において開催され、連合本部・JR連合男女平等参画推進委員・JR連合副会長が参加し、貨物鉄産労からは、大杉委員長・鈴木教仁(JR連合男女平等参画推進委員)が参加しました。

今回の会議は、構成組織と連合本部との直接対話を通じた課題・情報の共有と意志疎通を図ることを目的とした連合本部活動の一環によるものです。

JR連合荻山会長・連合芳野会長それぞれよりご挨拶を頂いたあと、JR連合より現状報告や今後の課題等の説明をし、女性活躍推進の取り組みも踏まえJR連合からは「女性組合役員の養成、女性身体の問題、出産子育ての問題、育児後の復職、組合活動の発信等」様々な質問が出され、連合芳野会長からは、ご自身の経験談も踏まえながら、時代に当てはめた積極果敢な活動をして欲しいと意見を述べられました。

短い時間でしたが、具体的な活動や今後の課題方針について参考になる事が多くあり大変勉強になりました。JR貨物は女性が働きやすい職場環境改善に努めていますが、他会社の環境と比べると全く追いついていないのが現状です。

貨物鉄産労は、女性が働きやすい職場環境を早期に実現するよう、会社に対して強く要望していきます。